

## 日本医業経営コンサルタント協会第217回東京都支部理事会議事録

日時 令和3年10月11日(月)18時45分から20時00分

会場 ナレッジソサエティ九段下 セミナールームA

出席者 支部長 眞鍋一

副支部長 薄井照人\* 柳雅夫

理事 今村頭 佐藤由巳子 谷進二\* 道下洋夫

横田克彦 吉崎隆 脇千香子

監事 白木秀典\* 竹本君江

(順不同・敬称略) 12名

欠席者 理事

監事

(順不同・敬称略) 0名

\*Zoom出席

### 審議事項

#### 1. 会員募集のための委員会設置について(パンフレット、筆記具)

支部長より、会員の開拓・増強のための配布物として、支部パンフレット案及び名入りボールペンのサンプルとともに、印刷代、封筒代等の付随する費用含めた金額が示され、支部パンフレット1,500部、名入りボールペン2,000本を作成することが承認された。

### 報告事項

#### 1. 第26回日本医業経営コンサルタント協会東京大会について

支部長より、過日本部学会・学術委員会にて承認された事項について、そのすべてが本部理事会にて承認されたことが報告された。なお、来年の東京大会においては、本部からの補助の上限が大幅に減額される予定であることが述べられた。また、大会の運営に関するマニュアルが承認され、後日配布されることが付け加えられた。

#### 2. 医師の働き方に関するアンケート調査の対応について

支部長より、厚労省による医師の働き方に関するアンケート調査の対応について、東京都の意向に沿って対応を行う予定であることが述べられた。

#### 3. 次期支部会員選考委員会委員について

支部長より、次期支部役員選考委員について、各理事が推薦した候補者の中から推挙数上位5名が選出され、当該5名の選出者からも受諾書を受け取った旨が報告された。

#### 4. 支部各種委員会報告

##### 1) 総務委員会

総務委員会での経過について報告があり、理事会に先んじて開催される支部運営委員会において、議題および資料の確認等を行ったことが述べられた。

##### 2) 広報委員会

支部ホームページ、支部パンフレット及び、大会ポスターデザインに関する経過について報告があった。支部ホームページについては、制作会社との打ち合わせを継続しつつ、最新情報の掲載等、順次内容の刷新を実施している旨、説明があった。支部パンフレットについては、本日の承認を受け、数日間最終的な意見を募った後、軽微な修正を加えて完成とする。大会ポスターデザインについては寄せられた意見を受け、引き続き検討を行っている。

##### 3) 教育研修委員会

教育研修委員会で現在までの経過について報告があった。支部新入会員向けのフォローアップ案((ア)各研究会の紹介と入会案内、(イ)都支部の活動状況およびホームページの案内、(ウ)懇親会(実施方法は要協議))を検討していることについてそ

の重要性が報告され、地域研究交流会の在り方を含め、協議していく必要があることが述べられた。また、今後、研修会等について会員とやり取りするにあたり、支部としての正式なメールアドレスを使用することが対外的に望ましいと考えられるため、支部メールアドレスの取得が要望された。

- 4) 財務委員会  
上半期を終えたことにより、10月～11月の適当な時期に監査を実施する予定である。
- 5) 業務推進委員会  
10月1日～30日の期間、医業経営アドバイザー（OJT）を募集中である（支部ホームページでも掲載）。
5. 本部理事会等報告  
支部長より、本部理事会等の報告として次の事項について報告がされた。①第26回東京大会について、②協会の令和4年度基本方針および重点施策、③支部事業計画原案・予算原案提出について、④地域研究交流会のあり方について、⑤寄附金の状況及びお願いについて。予算編成に関し、支部会員数に対する本部からの割当額が半減される予定であり、所属する会員数の多い東京都支部では多大な影響を受ける見込みであることが述べられた。また、地域研究交流会についても本部からの補助がなくなり、支部の収支を踏まえ、開催の可否は各支部に委ねられることが報告された。
6. その他  
支部長より、保存期間を過ぎた支部関係書類の廃棄が完了したこと、また賛助会員の入会依頼及び、支部に対して記事掲載依頼があることが報告された。賛助会員に対しては、支部としても具体的な対応について検討する必要があること、記事掲載依頼についても企画委員会にて対応することが述べられた。

白木監事より次の意見が述べられた

保存期間を過ぎた支部関係書類の廃棄について、何が廃棄されたのか確認できる記録があることが望ましい。

竹本監事より次の意見が述べられた

監査時に過去資料を遡って精査する上で、会議資料の共有・保管に関して、クラウドストレージによる共有・保管を薦める。理由として毎会議で資料を共有している現役員においても利便性があるものと考えられるためである。

以上

議事録署名人	議事録署名人
10月18日	10月18日
	